

降誕祭日曜日礼拝順序

2017年12月24日 午前10時30分 主会堂

今日は合同礼拝になりますので、主会堂にお集まりください。プログラムは入り口で手渡されます。日本語部は皆で、きよしこのよる、讚美歌109番を歌います。

礼拝後はカレン語部の新年のお祝いがHowel Hallであり、全教会が招待されています。どうぞご参加ください。

皆さんの年末、年始が、主により守られ、祝されますようにお祈りしています。

今週の聖句：いと高きところでは、神に栄光があるように。地の上では、み心にかなう人々に平和があるように。（ルカによる福音書2章14節）

憩いの場

“主の導き”

“。。そして夢でヘロデのところへ帰るなどのみ告げを受けたので、他の道をとって自分の国へ帰って行った。”（マタイによる福音書2章12節）

クリスマスは、それを祝う国々にとって、プレゼントやご馳走、家族、親族との団らんや楽しいひと時ということになっていますが、実際に聖書を読み、主イエスのご聖誕の物語を知ると、そのようなお祭り騒ぎの印象は、まったく変わるのではないのでしょうか。貧しい環境で生まれた主イエスの誕生を、当時の権力者たちが恐れたからです。ユダヤ人の王、救い主であるキリストの誕生を知り、ヘロデやエルサレムの人々は不安を感じました。そして、ヘロデは主イエスを拝みに来た、東から来た博士たちを用いて、主イエスの居所を知ろうとたくらみます。権力とは程遠い、馬小屋の飼い葉おけで、ひっそりとお生まれになった主イエスの周りには、このような陰謀がうずまいていたのです。陰謀という言葉で、可愛らしい児童劇から、とつぜんサスペンスドラマのように印象が変わってしまいますが、主イエスのご聖誕の物語は、人間の罪深さを知った大人が理解できる箇所ではないかと思えます。しかし、感謝なことに、神はどのような権力よりも、その陰謀よりも、はるかに勝るお方です。神はヘロデのたくらみをご存知であり、博士たちに夢でヘロデのところへ帰るな、というみ告げをされました。主の導きにより、彼らは無事に自分たちの国に帰り、主イエスは父ヨセフによりエジプトに導かれ、そこで再び神のみ告げがあるまで過ごされました。

こうしてみると、主イエスがお生まれになって、幼子から成人になられたこと自体が、主の導きによる奇跡であるとわかります。このように導いて下さる主に心から感謝し、それぞれが平安のうちにクリスマス、年末を過ごせますようにお祈りしています。

（Scroggins 由紀）

記事：消息

—南部勝牧師、陳百合子姉、小坂るみ姉、武井里花姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

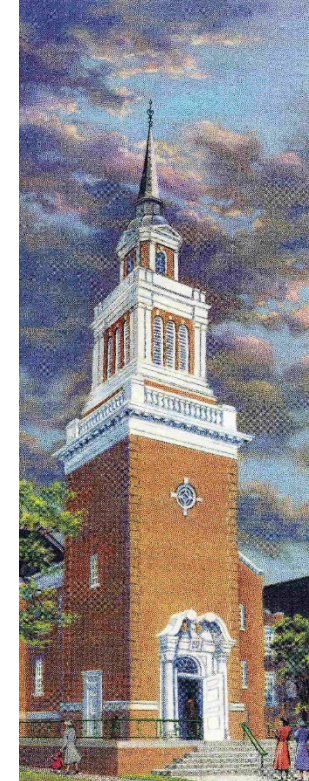
—南部チャペルは、深紅のポインセチアで美しく飾られています。寄贈をされた方々に心より感謝いたします。

—12月17日の説教は、“救い主の誕生！”と題して、ルカによる福音書2章8-14節からでした。その日暮らしの羊飼いたちが、野宿で羊の番をしていると、突然主の栄光が彼らを照らし、彼らは恐れしました。しかし、み使いによりキリストの誕生を告げられた彼らは、急いで行って幼子を探し当てました。社会的に隔離されていた人々に、神のご栄光が与えられたのです。私たちも救い主の誕生をこのクリスマス、心から賛美して過ごせますように。

お知らせ

—1月7日は、11月、12月生まれの兄弟姉妹の誕生日をケーキで祝います。

—1月14日は、キング牧師の誕生日を記念して、礼拝後、午後1時30分から3時までイベントがあります。去年もワークショップをされた DePaul University で教えておられる、Ryan Yokota 兄が来られ、パネルディスカッションに参加されます。参加費は無料です。どうぞご出席ください。



週報

第3654号
2017年12月24日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org

発行: 2017年12月20日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ex. 26